

👉 **G A Pの取組**
(個別認証)

株式会社 グッドリーフ

GLOBALG.A.P.

サラダ野菜

<基本情報>

所在地：佐賀県唐津市

【経営概要】 役員2名・従業員 11名(うち外国人技能実習生(女性)1名)

【農場概要】 栽培面積：48a (リーフレタス等サラダ野菜の周年出荷)

パートナー農場：3園 95a

[(株)エバーグリーン、(株)サンファーム、ライフグリーン]

【経営理念】 「人の健康と地球環境に配慮したおいしい野菜の提供」



<G A Pの取得のきっかけ>

◆ 民間就業体験から、農業経営改善にもGAPが必要不可欠との経営判断



2007年 J G A P 取得
J G A P 認証佐賀県第 1 号

2014年
GLOBALG.A.P.取得

<GAP認証取得で苦労したこと>

◆ 作業手順のマニュアル化と従業員への指導・徹底
作業手順をマニュアル化し、全従業員へ意識付け。
パートナー農場への波及 (3農場も J G A P 取得)。

◆ 生産システムの開発と履歴の管理
自社独自の生産システムを開発。作業責任者にはタブレット端末を付与し、データによる作業管理を徹底。



<GAP認証取得による効果や改善されたこと>

◆ 従業員の意識・品質の向上

クレーム対応を作業手順書に明記するとともに、クレーム処理のシミュレーションを会社全体で年1回実施することで、**従業員の意識向上、商品の品質向上**に寄与。

◆ 受注量の増大

GAPに沿った農場運営が大手量販店Nストア等に評価され、**受注量が拡大**。

◆ 生産工程の見える化による作業効率化と適正な在庫管理

経験と勘に頼る作業管理から作業手順をマニュアル化し、責任者の配置、毎日の作業の記帳を徹底することで、**作業の効率化、適正な在庫管理**を実現。

グッドリーフ農場ルール

2011年12月15日制定
2013年11月1日改定

生物学的危害

- 1 作業前には石鹸を使い、手洗いをする。
- 2 トイレの床には手洗いをする。
- 3 手、指にケガがある時はゴム手袋を必ず着用する。
- 4 作業時は帽子、エプロンを着用する。
- 5 カゼ、伝染病、の人は作業には参加しない。
- 6 農業、肥料を扱った後で調整作業はしない。
- 7 コンテナ、はなみは使用後洗浄、殺菌をする。
- 8 農場内のゴミは特定の場所に管理する。
- 9 作業室は作業後必ず清掃する。
- 10 梱物残量は毎日特定の場所に廃棄する。

化学的危険

- 1 農業散布、肥料混合後はすぐに片付け、手洗い、着替えなど行う。
- 2 調整室内には農業、肥料を保管しない。
- 3 収穫車を収穫以外の事に使用した場合は必ず洗浄する。
- 4 農産物搬送の場合は専用のコンテナを使用する。
- 5 秤、はさみ、などは他の目的に使用しない。

物理的危険

- 1 農場内では喫煙はしない。所定の場所で喫煙する。
- 2 作業時には従業員は外す。
- 3 農場内では飲食しない。